

1

狩猟ってなあに？

狩猟について知ろう！

●「狩猟」…

野生動物を「狩る」こと

ずっと昔から、食べるため、そして毛皮から服や靴などを作るために野生動物を狩って（捕まえて）いました。

このように野生動物（鳥やけもの）を「狩る」ことを「狩猟」といいます。

今と昔の狩猟道具

鉄砲



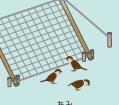
箱わな



くくりわな

日本でも、1万6000年前の縄文時代からシカやイノシシを狩りしていたんだよ。

今の狩猟道具の絵



むそう網

昔(古墳時代中期(1世紀))のシカと弓矢の絵

出典：野生動物管理のための狩猟学



ハンター

大切な食べ物としての野生動物

●命は大切に「いただきます」

昔からハンターは、捕れた野生動物を大切に「いただいて」きました。

最近では、野生動物のお肉を使った料理は、「ジビエ※」料理と呼ばれ、いろいろな場所で食べられるようになってきています。

※ジビエ…「野生動物のお肉」という意味のフランス語



シカのロースト

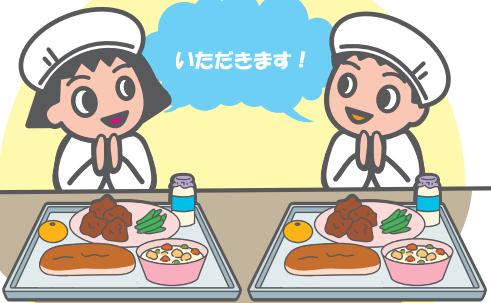


イノシシのすきやき

学校の給食でシカやイノシシの料理が出る地域もあるんだよ！
おいしく食べてほしいな。



いただきます！



?野生動物のお肉って、おいしいの？

シカ肉

味があっさりしていて、ダイエット向き！

シカのお肉は、ほかのお肉よりも、脂肪が少なく、たんぱく質が多く含まれています。

シジミ肉

ほかのお肉よりコラーゲンたっぷり！

イノシシのお肉は、多くのたんぱく質とともに、ビタミンB群が豊富に含まれています。

② どうやって狩猟をするの?

これがハンターのワザ!



その
1

野生動物が残した跡をさがす

ハンターは、野生動物が残した足跡などを探して山の中などを歩き回ります。

ハンターは、自然や動物のこと
をよく知っているんだよ。



けもの道見つけた!



その
2

野生動物の通り道を見つける

足跡や粪、けもの道などから、
野生動物の通り道をつきとめます。

その
3

野生動物をしとめる

けもの道に「わな」を仕掛けて捕まえます。
または、通り道の近くで待ち伏せをして
しとめます。



?だれでもハシターになれるの?

「狩猟免許」試験に合格して、「狩猟免状」をもらう必要があります。



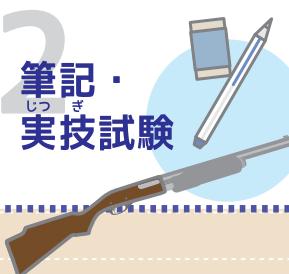
1

試験の
申し込み



2

筆記・
実技試験



3

「合格」すれば
ハンターの仲間入り!

*受験資格や申し込み方法は、お住まいの都道府県庁にお問い合わせください。

*実際に狩猟をするためには、狩猟者登録などの手続きが必要です。
また鉄砲の所持には、別途手続きが必要です。
詳しくは、都道府県庁にお問い合わせください。



③ ハンターの役割

やくわり

「被害」を減らして森を守る

●「森の番人」ともいわれるハンター

ハンターは、野生動物が増えすぎて起こるいろいろな被害を防いでいます。

この役割は、森を守ることにつながるため、「森の番人」ともいわれています。



みんなが安心して安全に暮らしてほしいな。

？野生動物による「被害」とは？

●山の植物が食べつくされる 「生態系被害」

最近、野生動物の数が増えすぎたり、住む場所が広がることによって、植物が食べられてなくなり、そこに住む生き物の種類が減ってしまうといった「生態系被害」が起こっています。

特に高い山の上では、そこでしか生きられない珍しい植物などの数が減ってきています。



増えすぎたシカは、
森の木を枯らす
ひとつの要因に…



山のきれいなお花畠が、
なくなってしまうことも
あるんだ。



イノシシに田んぼや畑が
ふみあらされた跡

●畑や田んぼの作物が食べあらされる「農業被害」

山に近い畑や田んぼでは、野生動物が入り込んで作物などを食べあらしてしまう「農業被害」が大きな問題になっています。

育てた作物がぜんぶ食べられてしまうなんてことも…。



環境省